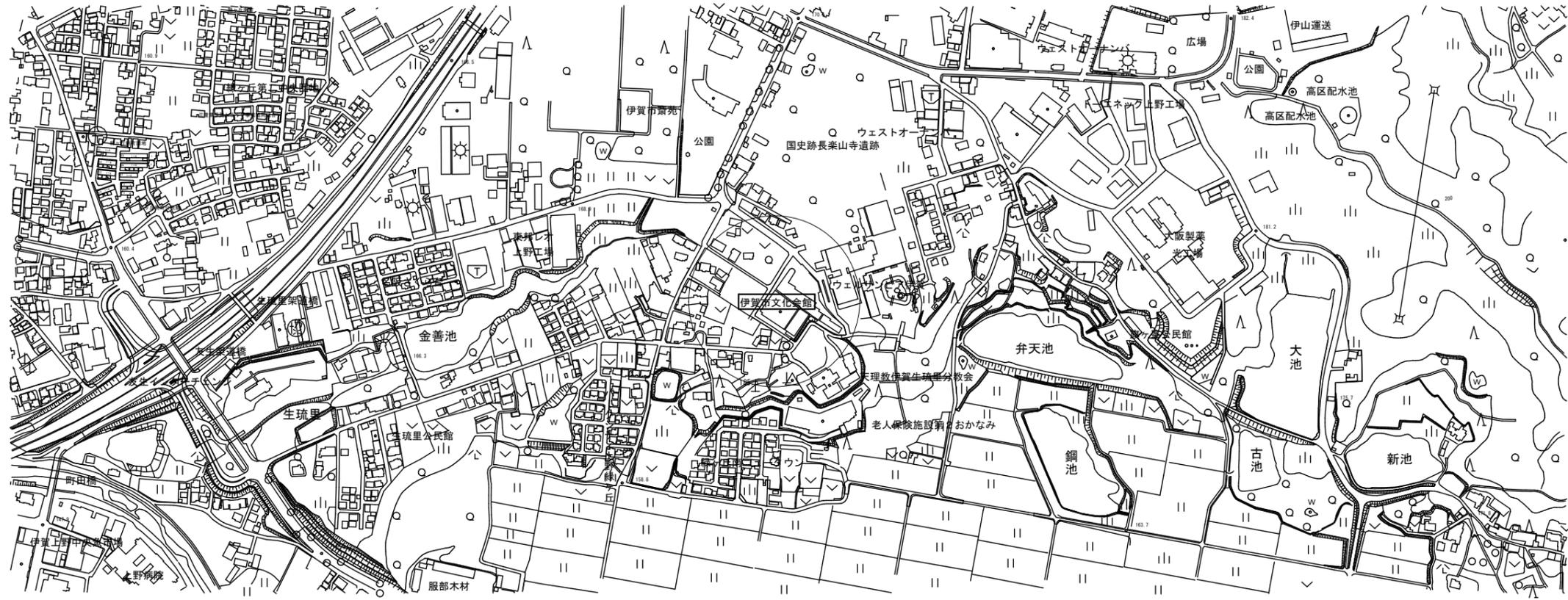


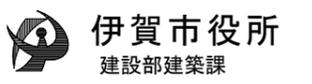
機械設備工事特記仕様書 ◎印を付けたものを本工事に適用する。				
建築概要				
工事名称	伊賀市文化会館便所改修工事			
工事場所	三重県伊賀市 西明寺 地内			
建物名称	構造	階数	延べ面積	備考
伊賀市文化会館	SRC造	地上3階 地下1階	5,325.77 m ²	
一般事項				
適用仕様書	◎ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」 「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」 「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」 「建築設備工事共通仕様書」 ○ 空気調和・衛生学会規格 ○ 日本建築家協会編 ○ 所轄水道局 ◎ ガス供給社内規 ◎ 消防関係法規（所轄指図書要綱含む） ◎ その他関連法規			
優先順位	1. 現場説明事項・質疑応答書 2. 本特記仕様書 3. 設計図書 4. 工事共通仕様書			
申請手続	工事に伴う官公署への申請・届出は請負者において行う。これに伴う費用も本工事の含む。			
疑義	設計図書の誤記、記載漏れ、又図面上納まり不明な事に起因する問題点、疑義についてはその都度監督員と協議する事。			
変更	設計図書に明記なくとも、外觀上、機能上又は法規上当然必要と認められるものについては、本工事に含むものとする。			
工程表	実施工程表、月間工程表を関連業者間にて十分協議して作成し、監督員に提出する。			
施工図	請負者は施工に先立ち、施工計画書、工種別施工要領書、施工図等を作成し、監督員と打ち合わせを行うこと。施工図等の作成に際し、施工上密接に関連する工事との納まり等について十分検討する。			
機器及び材料等	工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書（メーカーリスト）、機器細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているため、メーカーの選定にあたっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法律（グリーン購入法）を考慮し、再生品などの環境に優しい（環境物品）の調達に努める。			
完成図書	工事完成の上は各種の試験、検査を受け許可書証、成績表、工事写真、日報、材料検収簿、完成写真、竣工図、取扱説明書等とまとめ提出すること。完成原因1部、青焼A3版2つ製本（文字入、表紙、背共）2部、青焼A2版2つ製本（文字入、表紙、背共）2部、完成図面電子データJWW形式CDR1枚			
工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方（改訂版）-建築設備編」によるほか、監督員の指示により撮影し提出する。全写真のサムネールを印刷したもの（A4版）1部、代表的写真を抽出し、L版相当サイズで印刷（A4版用紙に1ページ3枚）印刷したもの1部			
耐震措置	国土交通省住宅局建築指導課監修の「建築設備耐震設計・施工指針」による。			
発生材処分	発生材を処分する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「再生資源の利用の促進に関する法律」に基づいて適正に処理する。（マニフェストA、Eの写しを提出すること）建設リサイクル法（三重県指針）に基づき再生資源の十分な利用及び廃棄物の原料等を通じて、資源の有効な利用の確保及び廃棄物の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び国民経済の健全な発展に寄与すること。			
冷暖ガス回収・破壊	既設冷暖房設備撤去に伴う、冷暖ガス回収・破壊は関係法令に基づき適切に処分する事。（破壊証明書提出）			
その他	工事に必要な又は支障となる既設配管、機器の脱着については、図面に記載なくとも監督員の指示により行うこと。工事着工前に漏水の有無を確認すること、又工事施工後の加圧試験等を監督員の指示により行うこと。			

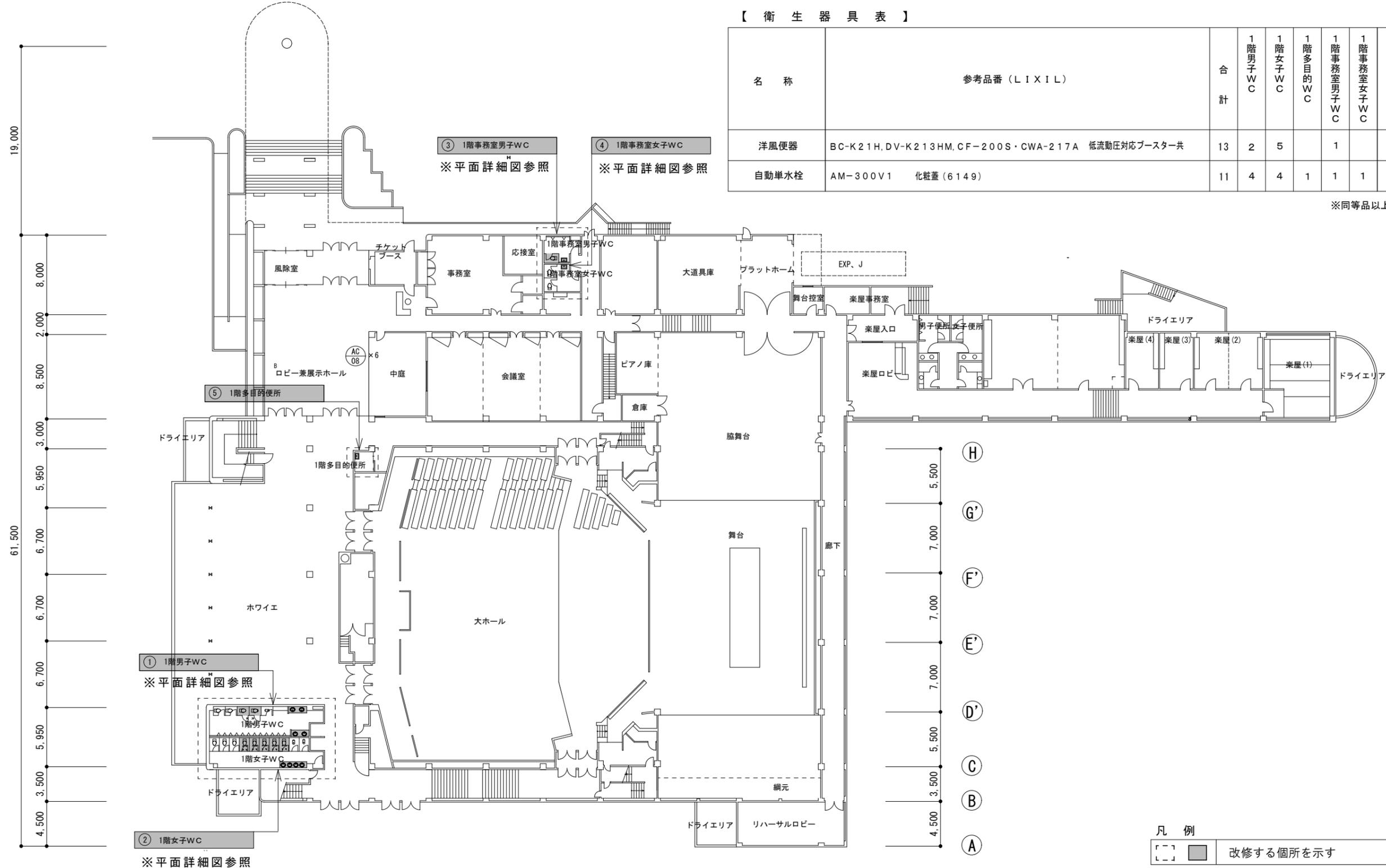
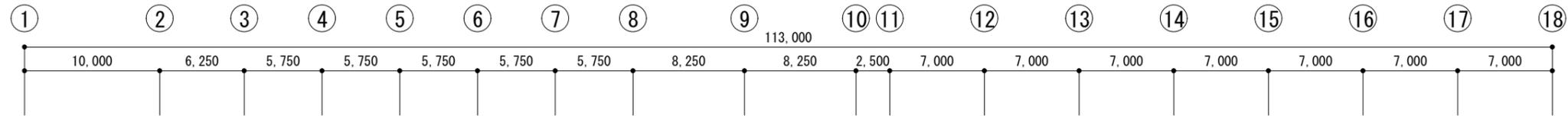
工事範囲			
◎ 給水設備	◎ 給水方式	◎ 水道直結方式 ○ 高架水槽方式 ○ 圧送方式	○ 市水 ○ 圧力タンク ○ 回転数制御
	◎ 配管材料	○ ライニング鋼管 ○ 硬質ポリ塩化ビニル管	◎ V A ○ V B ○ V D ○ P A ○ P B ○ P D ◎ H I（屋内埋設は保温施工） ○ V P ○ SUS ○ ポリ管
◎ 排水設備	○ 排水方式	◎ 屋内 ○ 屋外 ○ 雨水	○ 分流方式 ○ 合流方式 ○ 分流方式 ○ 合流方式
	◎ 配管材料	◎ 屋内汚水管 ○ 雑排水管 ○ 通気管 ○ 屋外排水管	○ メカニカル形排水鉄管 ◎ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 遠心力鉄筋コンクリート管（外圧管 ○ 2種 ○ 1種） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VU）[150以上]
◎ 衛生器具設備	◎ 大便器洗浄方式	◎ F V ○ 洗浄タンク	○ 節水形 ○ 低圧形 ○ ビニル樹
	○ 水栓 ○ その他	○ 節水コマ（泡沫式は除く） ○ 和風便器が防火区画を貫通する場合は耐火カバーを設ける。	普通コマ



付近見取り図

名称	伊賀市文化会館便所改修工事	課長	係長	図番	M-01
図面名称	工事概要・付近見取り図	縮尺	N.S		





【 衛 生 器 具 表 】

名 称	参考品番 (L I X I L)	合 計	1	1	1	1	2	2	
			階男子WC	階女子WC	階多目的WC	階事務室男子WC	階事務室女子WC	階男子WC	階女子WC
洋風便器	BC-K21H, DV-K213HM, CF-200S・CWA-217A 低流動圧対応ブースター共	13	2	5		1		2	3
自動単水栓	AM-300V1 化粧蓋 (6149)	11	4	4	1	1	1		

※同等品以上とする

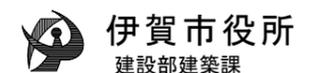
1階平面図 (衛生設備)

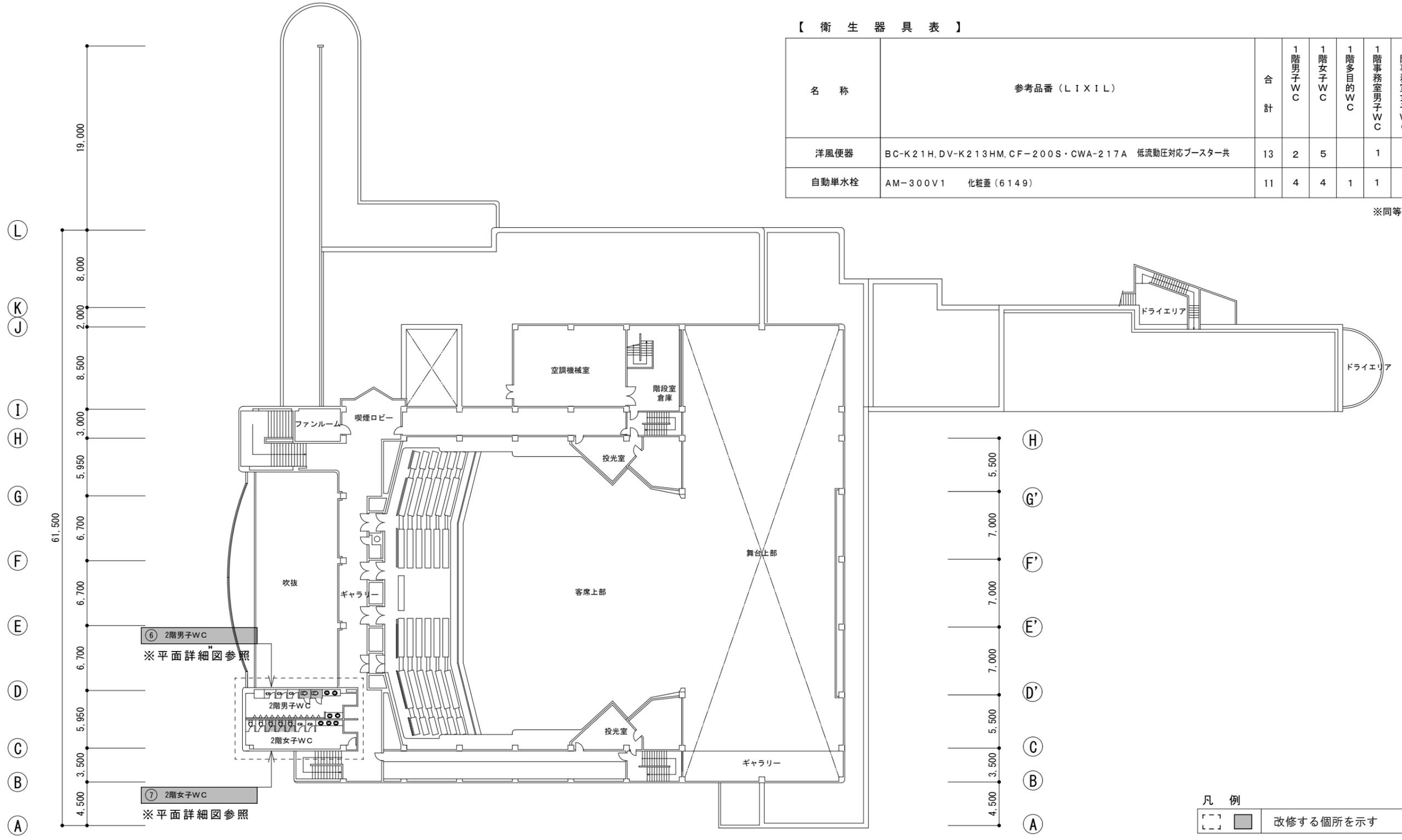
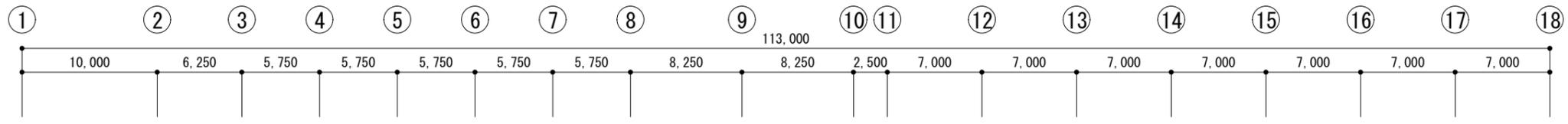
凡 例

[]	改修する個所を示す
-----	-----------

名 称	伊賀市文化会館便所改修工事
図面名称	1階平面図 (衛生設備)
縮 尺	S=1:400

図番
M-02





【 衛 生 器 具 表 】

名 称	参考品番 (LIXIL)	合 計	1階男子WC	1階女子WC	1階多目的WC	1階事務室男子WC	1階事務室女子WC	2階男子WC	2階女子WC
洋風便器	BC-K21H, DV-K213HM, CF-200S・CWA-217A 低流動圧対応プースター共	13	2	5		1		2	3
自動単水栓	AM-300V1 化粧蓋 (6149)	11	4	4	1	1	1		

※同等品以上とする

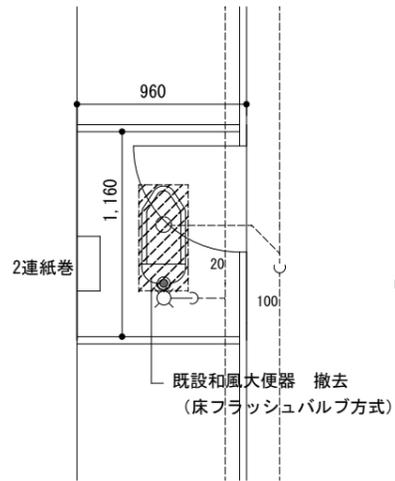
2階平面図 (衛生設備)

凡 例
 改修する個所を示す

床仕上げ：モザイクタイル30角

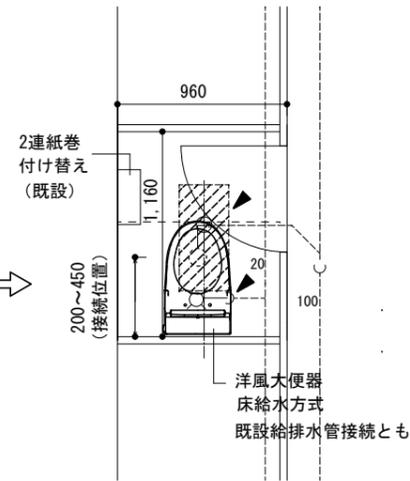
1階男子WC 洋風大便器 2.0箇所取替、自動水栓取替 4.0箇所

改修前



(現況) 詳細図 S : 1/40

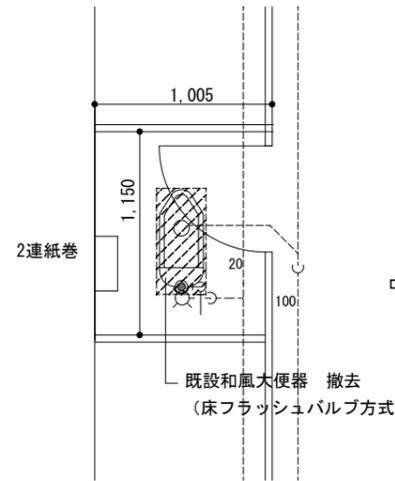
改修後



(改修後) 詳細図 S : 1/40

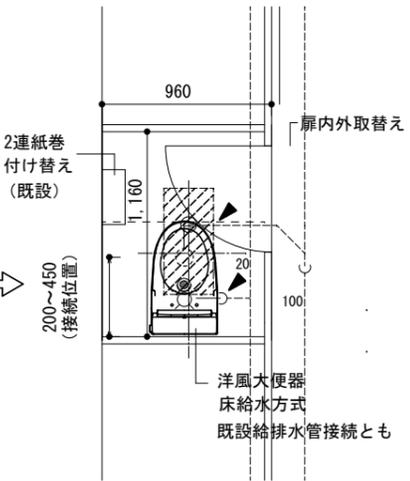
2階男子WC 洋風大便器 2.0箇所取替

改修前



(現況) 詳細図 S : 1/40

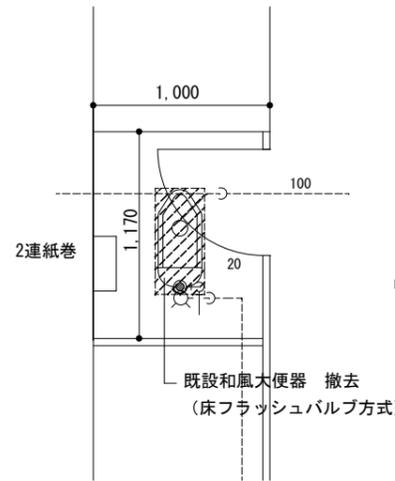
改修後



(改修後) 詳細図 S : 1/40

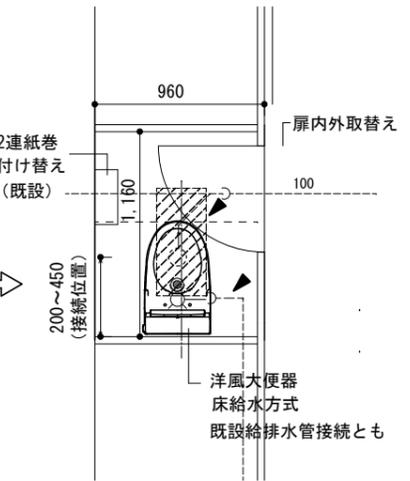
1階事務室男子WC 洋風大便器 1.0箇所取替、自動水栓取替 1.0箇所

改修前



(現況) 詳細図 S : 1/40

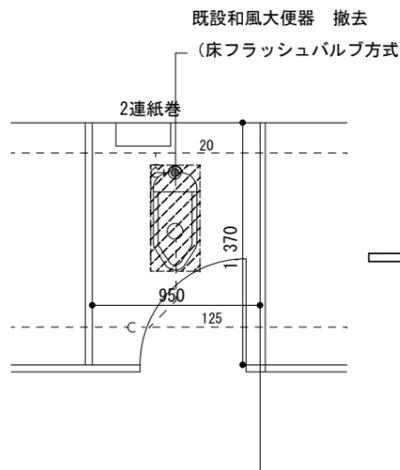
改修後



(改修後) 詳細図 S : 1/40

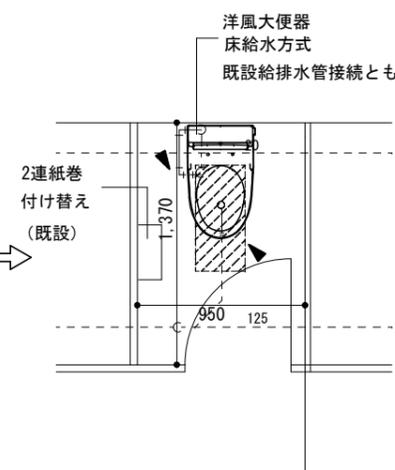
1階女子WC 洋風大便器 5.0箇所取替、自動水栓取替 4.0箇所

改修前



(現況) 平面図 S : 1/40

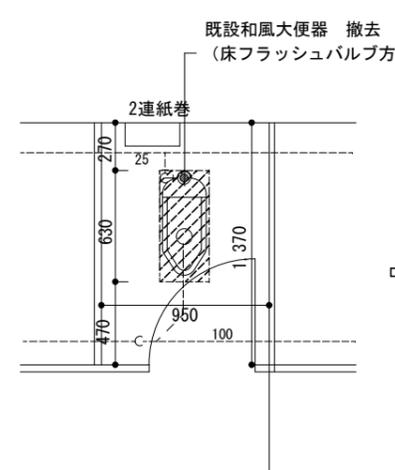
改修後



(改修後) 平面図 S : 1/40

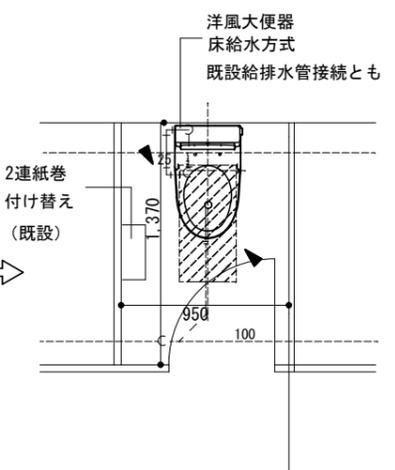
2階女子WC 洋風大便器 3.0箇所取替

改修前



(現況) 平面図 S : 1/40

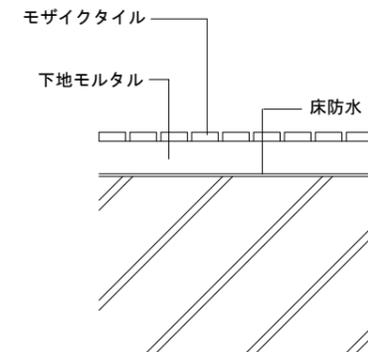
改修後



(改修後) 平面図 S : 1/50

床塗膜防水

参考：アスファルト防水 タフネスファイン 密着工法



	接続箇所を示す
	実線：改修後
	破線：既設
	床タイル・Con撤去、復旧箇所

名称 伊賀市文化会館便所改修工事

図面名称 平面詳細図

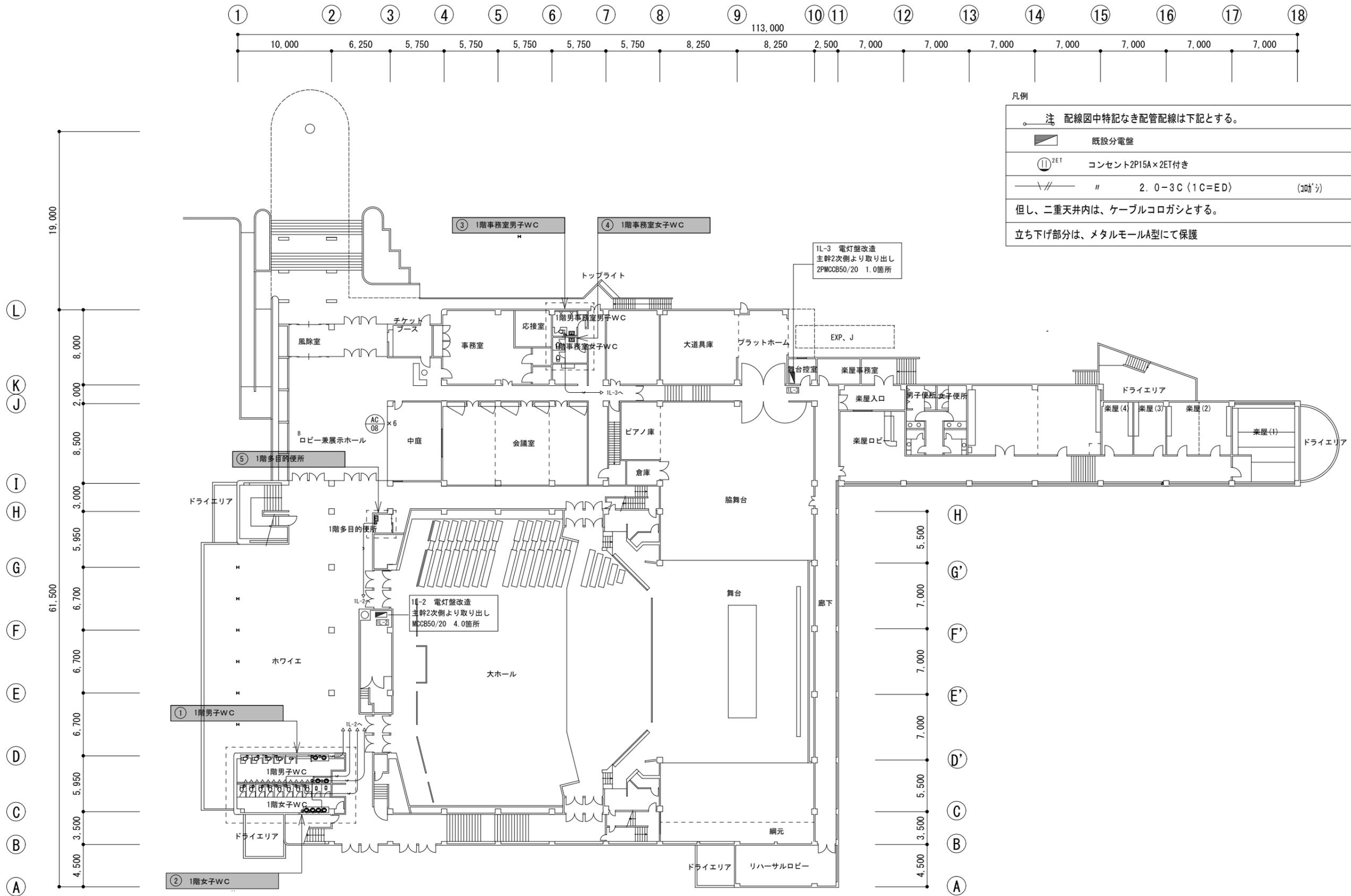
縮尺 S=1:40

図番

M-04



伊賀市役所
建設部建築課

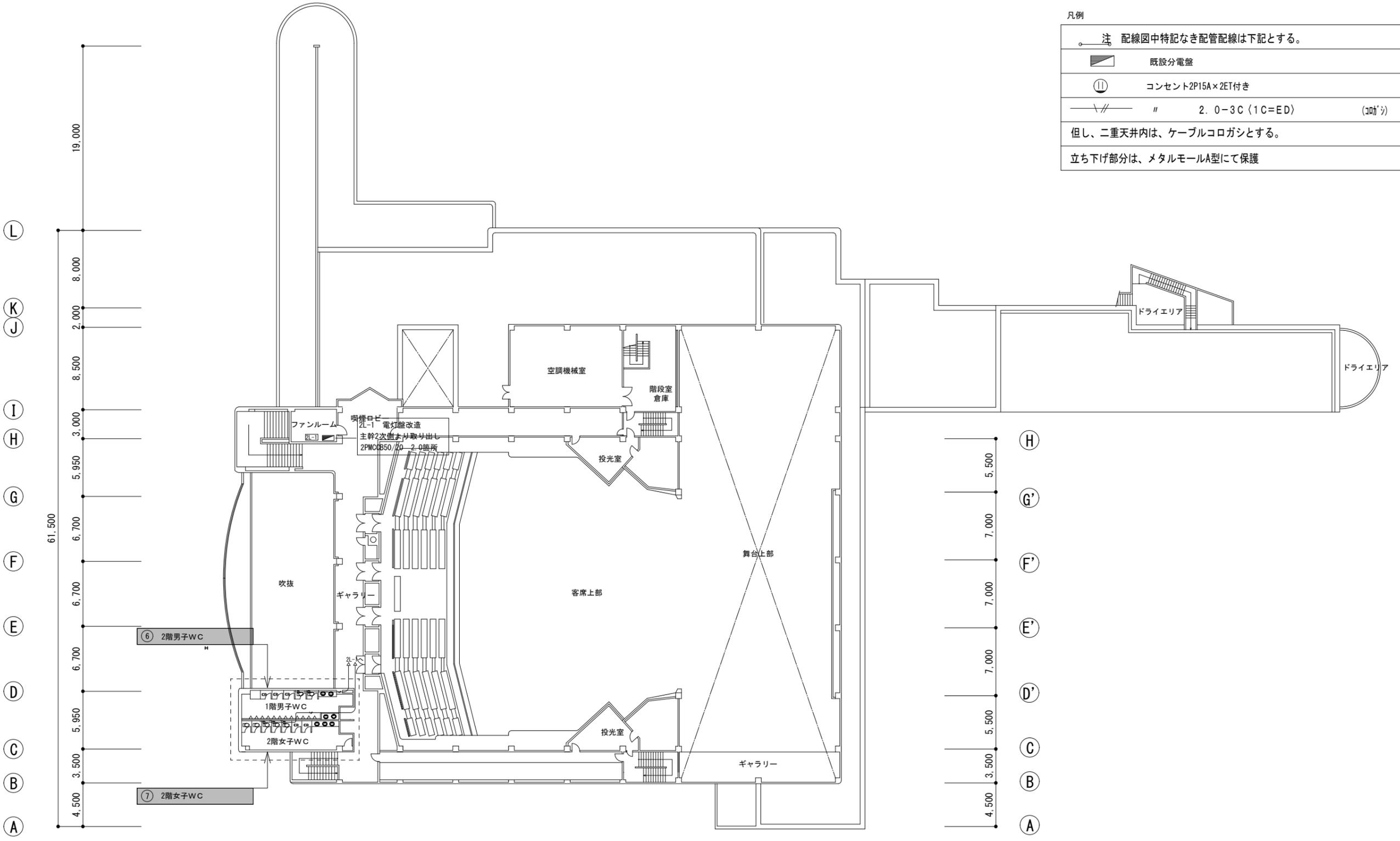
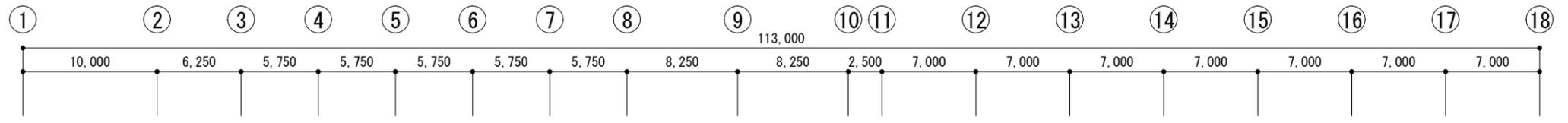


凡例

注	配線図中特記なき配管配線は下記とする。
	既設分電盤
	コンセント2P15A×2ET付き
	2.0-3C (1C=ED) (ｺｯｼﾞ)
但し、二重天井内は、ケーブルコログシとする。	
立ち下げ部分は、メタルモールA型にて保護	

1階平面図 (コンセント設備)

名称	伊賀市文化会館便所改修工事	設計	E-01	伊賀市役所 建設部建築課
図面名称	1階平面図 (コンセント設備)	縮尺	S=1:400	



2階平面図 (コンセント設備)